
1. 化学物質等及び会社情報

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 製品名 | エバール®レジン J171B |
| 会社 | 株式会社クラレ |
| 住所 | 〒100-8115 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル |
| 担当部署 | エバール事業部 樹脂販売部 川原 仁 |
| 電話番号 | 03-6701-1489 |
| FAX番号 | 03-6701-1476 |
| 整理番号 | E 1001-209 |

2. 組成、成分情報

| | |
|-----------|---|
| 単一化合物／混合物 | : 単一化合物 |
| 化学名 | : エチレン-酢酸ビニル共重合体ケン化物 |
| 含有量 | : 97%以上 |
| 化学式及び構造式 | : $-(CH_2-CH_2)_m-(CH_2-CH)_n-$ OH エチレン含有量 (m) = 30~34 モル% |
| 官報公示整理番号 | : 6-9 (化審法) |
| CAS NO. | : 26221-27-2 |
| TSCA | : インベントリーに記載有り |

3. 危険有害性の要約

| | |
|-------|--------------------------|
| 分類の名称 | : 分類基準に該当しない |
| 危険性 | : 消防法の非危険物、指定可燃物 (合成樹脂類) |
| 有害性 | : 有害性は極めて低い |
| 環境影響 | : 焼却時、有害ガスの発生なし |

4. 応急措置

| | |
|------------------|---|
| <u>目に入った場合</u> | : 直ちに清浄な水で15分以上、洗眼する。決して目をこすってはならない。 その後、速やかに眼科医の診察を受ける。 |
| <u>皮膚に付着した場合</u> | : 溶融樹脂、あるいは加熱された樹脂が皮膚に付着した場合、直ちに大量の冷水で患部を冷やす。 痛みが残る場合は医師の診察を受ける。 |
| <u>吸入した場合</u> | : 粉塵や樹脂を加熱した際に発生するガスを吸入した場合、直ちに新鮮な空気を吸う。 |
| <u>飲み込んだ場合</u> | : 微温水を与えて吐かせた後、医師の診察を受ける。 |

5. 火災時の措置

消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
消火作業は風上から行い、保護衣、呼吸保護具を着用する。

消火剤 : 水、粉末消火剤、炭素ガス消火剤が有効

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : こぼれた場所は滑りやすいので注意する。

環境に対する注意事項 : 流失した製品が河川等に排出され、環境に影響を与えないように注意する。

除去方法 : 適当な掃除用具（箒等）で、掃き集めて容器に回収する。
使用出来ない場合は一般塵芥と同様に焼却する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意 : ①取扱いは換気の良い場所で行い、発散した蒸気（粉塵）を吸い込まないようにする。必要に応じ適当

な

保護具を着用する。

②周辺での火気の使用は禁ずる。付近の着火源となるものは取り除く。

③取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄するための安全設備を設置する。

④静電気対策のために、装置・機器等の接地を確実に行う。

⑤火災時に備え、近くに消火器を設置する。

⑥樹脂が作業場に散在すると、転倒する可能性があるため作業場は清潔に保っておく。

保管上の注意 : ①高温高湿を避け、冷暗所に保管する。
②防湿袋で包装し保管し、水の混入を避ける。
③極端に乾燥した場所に保管すると、静電気を帯びやすいので、注意を要する。
④3,000kg 以上の保管については消防法指定可燃物としての規制を受ける。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 未設定

許容濃度 : 日本産業衛生学会、ACGIHともに上記樹脂の粉塵に関する許容濃度定めていないが、次の値を準用するのが妥当と思われる。

| | 時間荷重平均値 | |
|----------------------------|---------------------|----------------------|
| | 吸入性粉塵 | 総粉塵 |
| 日本産業衛生学会勧告値（1994） 第3種粉塵 | 2 mg/m ³ | 8 mg/m ³ |
| ACGIH（1993～1994） 一般粉塵 | | 10 mg/m ³ |

設備対策 : 局所排気装置の設置が好ましい。

保護具 : 状況に応じ、呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|-----|---|
| 外観 | : 白色ペレット |
| 臭い | : 無臭 |
| 揮発性 | : 不揮発性 (揮発分 0.3%以下) |
| 融点 | : 160~205 °C |
| 比重 | : 1.12~1.20 × 10 ³ kg/m ³ |
| 溶解性 | : 水に不溶 DMSOに可溶 |

以下はエバール®レジンF101のデータ

| | |
|--------------------|---------------------|
| 引火点 | : 288 °C |
| 発火点 | : 452 ~458 °C |
| 爆発限界 | : 上限…データ無し 下限…データ無し |
| 可燃性 | : 少 |
| 発火性 (自然発火性、水との反応性) | : 無し |
| 自己反応性・爆発性 | : 無し |
| 粉塵爆発性 | : 無し |

10. 安定性及び反応性

| | |
|---------|--|
| 安定性・反応性 | : 通常の大気中では極めて安定であるが、熱分解物としてアセトアルデヒド、クロトンアルデヒド、アセトン、一酸化炭素、二酸化炭素等を発生する可能性有り。 |
|---------|--|

11. 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

エバール®レジンF101のデータ

| | |
|----------------------------|--|
| 皮膚腐食性 | : 無し |
| 刺激性 (皮膚、眼) | : 無し |
| 感作性 | : 無し |
| 急性毒性 (50% 致死量等を含む) | : 経口ラット LD ₅₀ 6000mg/kg 超 : 経皮ラット LD ₅₀ 4000mg/kg 超 |
| 亜急性毒性 | : ビーグル犬 水抽出物 (エバール®低分子量物) 140mg/kg/日 3ヶ月 異常無し |
| 慢性毒性 | : データ無し |
| がん原性 | : データ無し |
| 変異原性 (微生物、染色体異常) | : データ無し |
| 生殖毒性 | : データ無し |
| 催奇形性 | : データ無し |
| その他 (水と反応して有害なガスを発生する等を含む) | : - |

12. 環境影響情報

| | |
|-----|--------------|
| 分解性 | : 生分解性の可能性有り |
| 蓄積性 | : データ無し |
| 魚毒性 | : データ無し |

13. 廃棄上の注意

ペレット状として廃棄する場合は一般塵芥と同様に焼却する。

14. 輸送上の注意

対策ならびに条件 : 雨水のかからないよう、ホロまたはシートをかける
国連分類及び国連番号 : 該当なし
国内規制 : 該当なし

15. 適用法令

消防法 : 非危険物、但し火災予防条例による指定可燃物（可燃性固体類）

16. その他の情報

記載内容の問い合わせ先

住所 〒100-8115 東京都千代田区大手町 1-1-3（大手センタービル）
担当部署 エバル事業部 樹脂販売部
電話番号 03-6701-1489 F A X 番号 03-6701-1476

記載内容は、現時点で入手出来る資料・情報・データに基づき作成し、正確を期していますが、保証するものではありません。注意事項は、通常の手扱いを対象としたもので、必ずしも全ての状況、用途、用法に適合するものではありません。従って、使用者各位の責任において、安全な管理・使用条件を設定し御使用下さい。